



外国出張報告書

平成 26 年 9 月 12 日

1. 出張国名 フィリピン
2. 出張月 平成 26 年 7～8 月
3. 出張目的 海面複合養殖技術開発のための現地調査及び実験の実施：C

4. 成果の概要

フィリピンルソン島北西部リングエン湾に面するダグパン市周辺に赴いてミルクフィッシュ養殖場周辺における環境調査を実施し、海面複合養殖実証実験の候補地としてのミルクフィッシュ養殖海域のポテンシャルを評価するための水質、底質等に関するデータを収集した。

また、海面複合養殖の経営コスト削減を目的とした研究開発の一環として、東南アジア漁業開発センター養殖部局の臨海実験場において、魚粉の代替餌料として鶏肉加工後の残渣を用いたミルクフィッシュの飼育実験を開始した。本実験では、周辺環境への影響を評価することとしていることから、今回の出張では、水質連続モニタリングのためのメモリー式計測機器を設置するとともに、現地スタッフに対して海水・底質のサンプリング、試料分析および機器のメンテナンス等の現場作業手順と留意点について指導・確認を行った。